

# Stand UP!

2015年11月6日

発行責任者 佐久間 晃史

NO. 13 編集責任者 情 宣 部

**上半期19億円の利益は俺たちのものだ!!**  
**言葉での感謝なんていらない!!**  
**満額回答で誠意を示せ!!**

**2015年度年末手当**

## 第4回交渉(会社の考え)

中央本部は11月6日に本社にて「2015年、年末手当第4回交渉」を行いました  
**会社の考え**

昨年度の上半期は鉄道事業部門が△31億円だったが今年度は△17億円と改善されている。対計画も若干ショートしているがほぼ計画通り。しかし、収入の先行きが不透明なため現時点では「夏季手当並み」を考えている。

## ふざけるな!!!

これだけ利益が出ているのに夏季手当並みとは何なんだ!!会社は今まで何か還元してきたのか!?やってきたのは福利厚生廃止、諸手当の削減、コスト削減、働き度向上、新規採用の停止、労働環境が厳しくなる中でも必死で鉄道貨物輸送を支える私たちの努力を踏みにじることしかしていない!!そもそも過去の教訓から新規採用は少しずつでも継続すると言っていたのは会社じゃないか!!経営陣は会社を潰したいのか!?青年部員は会社経営陣のこの姿勢に見切りをつけて、例え労働条件が悪くても転職している現実がある!!この危機的状況を分かっているなら「夏季手当並み」なんてふざけた考えにはならないだろう!!

**職場の危機的状況を経営陣は分かっている!!!**  
**全青年部員で抗議の声を挙げて満額勝ち取るう!!!**